

2025 年 9 月 29 日

新入職員の教育・研修環境の改善について －社会人としてのモラルの向上と『社会人基礎力』の育成－

札幌東徳洲会病院

1 はじめに

新入職員の教育・研修に共通する大きな目的は『医療人』としてふさわしい人格と能力を育むことであることはいふまでもありません。ところが最近、入職後勤続年数が浅い職員の次のような事例が発生いたしました。

- ・ SNS での不適切な投稿
- ・ 院内でのプライバシーの侵害
- ・ 院外での暴力
- ・ 酒気帯びでの出勤

もちろんこれらの行為者に対しては、必要な処分と再発防止の指導をしたところです。

ところで新入職員の皆さまにとって当院は、社会人としての初めての職場でもあるわけですから、『医療人』としてふさわしい人格と能力を育むと同時に、社会人としてのモラルやいわゆる『社会人基礎力』を学ぶ場でもあります。

ここで次のとおり改善策を施します。新入職員の皆さまが一人の人間としても大きく成長でき、そして皆さまにとってより魅力ある教育・研修環境となるよう努めてまいります。

2 改善策

- (1) 全職員への再指導
- (2) ハラスメント対策の見直し
- (3) ITリテラシー、SNS利用に関する職員研修の実施
- (4) 多職種研修の活用
- (5) ハラスメント等相談窓口の運用見直しと再周知

〔問合せ先 事務部長・下澤〕